

普及センター だより

農業経営

支援セミナー開催

わが家の経営を

把握しよう

わが家の経営状況を把握することが、経営改善への近道とされています。今後の経営計画にも大いに役立ちます。なんとなく、これくらいかなというところを、実際に正確な数字として捉えてみましょう。

パソコンを

活用した記帳

農業改良普及センターでは、平成8年から経営支援セミナーを開催しています。パソコンによる複式簿記記帳を通して、経営改善へのお手伝いをさせていただきます。



ています。手書きでの複式簿記は大変ですが、パソコンならとても便利です。昨年は、29名の方が新規に挑戦しました。



セミナーは・・・

認定農業者をはじめ、経営の改善意欲のある農業者が対象です。

初めての方でも、パソコンの基本的な操作から、複式簿記記帳による決算までできるように進めます。

日程

- 6～7月：回数を多めに
- 8～12月：月1回程度
- 1～2月：決算に向けて回数を増やす

場所

千葉県農業大学校

参加申込・問い合わせ先
山武農業改良普及センター
企画経営課

☎ 0475-5410227

文芸

俳句

- 和菓子店香りただよう新茶かな 浅野 茂子
- 新しき鍋を使へば夏近し 伊藤 敬子
- 街の灯の遠のきこれより春の月 池田 逸子
- クロバーの刈り残されて白き雲 岡田 雅美
- からくりの鐘打つ音や春隣 勝又 和徳
- 鳥たちは花の中なり試歩の朝 向後 寛
- 筆の穂の紙になじみて花の雨 鈴木 繁子
- 植輪にも仏心宿す花の寺 土屋 栗水
- 田植機の音びびき合ふ谷田かな 藤代 ゆう
- 来し方に行く末重ね新茶酌む 渡部 和秋
- 春渚ゆったり返す波の音 選者 鈴木 草庵

短歌

- 出棺の姑に友らは漢城の 秋葉 悦子
- 追悼の詩吟じくれます 日射しさへ淡き黄色に染め変へて 八角 三枝
- 菜の花畑を風の吹きゆく

まっすぐに枝垂れ桜は地に向ひ
三百年を包み込みぬつ
宇井 ちい

フラダンスの衣裳つけると憂きことも
忘れて無我の境地となりぬ
池田 春江

他人の靴すべてを揃へ帰りゆく
医院を出づる老いし患者は
佐瀬 初音

葉を落し丸坊主となりし櫻の木
肩いからせる我が見てあつ
吉岡 信子

寒戻り仕舞ひしストーブまた出しぬ
春の気候の不順はつづく
石井 ユク

強風に巻き上げられし砂丘の砂は
海面になだれゆきたり
西山満里子

行く水と満ちくる潮とせめぎ合ひ
利根の河口に白波の起つ
萩原 信一

三百年生きぬし吉高の山桜
色こく咲きて底力みす
渋谷 静子

部屋に生けし桜の花は永く持ち
上野の桜ちり初むといふ
土屋 栗水

撮りどきは明日の午前と呟きて
カメラマンは撮らず帰りにゆきぬ
選者 斎藤つね子

